

宇江佐真理 雨の銀 八勘旦那忍堪



為後勘八郎(北町定町廻り)一雪江(妻)
 小夜(娘)、太一郎(小夜の息子)
 お留(女中)、茂藏(下男)、彦七(中間)、半吉(岡っ引)
 為後繁之進(勘八郎の父)
 藤谷修理大夫(雪江の父 北町臨時廻り)一民
 荒間三弥(北町定町廻り)
 岡部主水(北町臨時廻り)一ひさ(妻)
 主馬(息子 見習い)、弥吉(岡っ引)、おすさ(女中)
 小杉玄之丞(見習い同心)
 小田桐土佐守(町奉行)
 山形浪次郎(北町与力)、すつぽんの八(岡っ引)

菓子屋 梅屋、おりよ(娘)
 小幡玄庵(医者)、宗庵(息子)
 料理茶屋よし川 おしず(女将)、おみち(娘)、富藏(父)
 万屋 香塵堂 鈴木八右衛門(岡っ引)一月江(女房)、ゆた(娘)、今朝松(小僧)
 油屋 半兵衛—お絹(女房)、うた(娘=ゆた)
 干鰯問屋 佐久間屋 庄兵衛、おりせ(娘)、おまつ(女中)
 辰造(齋)—おこう(女房)、梅助(息子 しじみ売り)
 水野吾岐守(鶴牧藩主)、唐沢郁之助(元右筆)、馬場吉之助(右筆)
 廻船問屋 桔梗屋 利兵衛、廻船問屋 相模屋、米問屋 越後屋
 杉山六十三(道場主)—ささ(妻)
 麻吉(太物問屋の手代)